

提　　言　　書

平成20年3月30日

鳥取市若者会議

鳥取市若者会議 第1期

会長 池本 剛

副会長 市村 恵介 辻 堅太郎

メンバー 会見有紀子 飯田優衣子 一ノ瀬正人 井上 舞
大川菜穂子 片山慎太朗 河崎信也 公納夢子
齋藤浩文 澤田雪絵 竹本晃英 田中枝里子
田中崇仁 田中俊行 田淵裕章 谷村悠介
筒井洋平 中村未來 西村陽子 信岡宜暁
平木美雪 広瀬研一郎 福田一昌 福田賢志郎
森田泉美 森本英幸 山口 寛 山根英史
山本愛香 安田久美子 吉弘憲介 吉田美希
吉永昇平

全体会議開催経過

平成19年1月20日（土） 第1回全体会議

平成19年4月28日（土） 第2回全体会議・第1回活動報告会

平成19年9月 1日（土） 第3回全体会議・第2回活動報告会

平成20年1月12日（土） 若者議会

平成20年3月30日（日） 成果発表会

Aグループ 「観光振興による鳥取市の活性化について」

メンバー名簿 ◎チームリーダー ○サブリーダー

◎市村 恵介

○西村 陽子

片山慎太朗 河崎真也 公納夢子 斎藤浩文 田中枝里子

田中俊行 森本英幸 山根英史 山本愛香 吉弘憲介

会議等開催実績

○グループ会議

平成19年

2月24日(土)、3月24日(土)、4月14日(土)、5月12日(土)、
5月26日(土)、6月11日(月)、6月25日(月)、7月4日(水)、7月25日(水)、
8月3日(金)、8月15日(水)、8月29日(水)、9月13日(木)、
9月27日(木)、10月16日(火)、10月24日(水)、10月31日(水)、
11月12日(月)、11月21日(水)、12月12日(水)、12月26日(水)

平成20年

1月16日(水)、1月23日(水)、1月28日(月)、2月4日(月)、2月22日(金)、
2月28日(木)、3月2日(日)、3月12日(水)、3月19日(水)、3月24日(月)

○視察

6月 9日(土) 鳥取砂丘、白兎海岸ほか

6月24日(日) いなばのおふくろ市、鳥取市博物館、青谷和紙工房

7月16日(月・祝) 若桜街道、川端銀座ほか

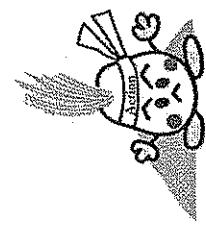
11月3日(土・祝) 日野町金持神社

11月23日(金・祝) ~24日(日) 京都地主神社ほか

【審査会議成果発表】

観光振興による鳥取市の活性化について

～白兎アクションプランの策定～



鳥取市若者会議Aグループ

～これまでの活動経緯～

（1）現状調査

白兎アクションプランまでの経過①

鳥取市観光の現状・課題

【現状】

鳥取砂丘に次ぐ観光スポットが見当たらない

～滞在型観光にならない

【課題点】

白兎アクションプランまでの経過②

■取組の方向性

地域資源の掘り起し、
磨き上げ

お国自慢のできるまちづくり

～観光を通じて誇りの持てるまちへ～

神話・縁結びの白兎の掘り起し！

3

2

4

白兎アクションプランまでの経過③

■ 白兎の素材・魅力

- ①全国的に知名度のある神話『因幡の白うさぎ』
- ②白兎神社
・大國主命の最初の良縁をとりもつた祭神(白うさぎ)
・「うさぎ」を祭神とする神社
- ③「古事記」に登場する恋物語の舞台
～日本で最初のラブストーリー～



5

白兎アクションプランまでの経過④

■ 白兎の現状

- ①資源(素材)を十分活用しておらず、観光スポットとなり得ていない。
- ②縁結びに関連して、“起請文”があるが、仕掛けとしての認知度は十分でない。
- ③魅力的な「仕掛け」が少ない。

【参考】

観光客数：白兎海岸→20,000人(8月のみ)
道の駅神話の里白うさぎ→約50,000人(H18.4~12月)
～鳥取市観光データより～

6

白兎アクションプランまでの経過⑤

- ①金持神社
- ②京都視察
・地主神社
・野宮神社
・道の駅朝来

- プラン(提案)の改良(修正・追加)

先進地事例(視察)

白兎観光における課題抽出

白兎アクションプラン(第2次)

地元の方との交流
プランの修正・追加
白兎地区関係者へのプラン説明会等

白兎アクションプラン(最終案)



7

基礎

プラン精度 UP

8

根拠に至った経緯と活動

金持神社

経緯

鳥取県を始めとし、全国的にもメディアを通じて人気が高い神社であり、白兎神社の活性化に向けて良い参考例になるのではないかと考え、視察に至った。

概要 ~全国で1か所しかない縁起の良い名前の神社~

■バラエティ豊富な縁起物グッズ
開運のお守りの他、金持酒や金持味噌・醤油などのグッズも楽しく、開運・金運を求めて多くの参拝客がある。

先進地視察(11月)

【神社】

金持神社(日野町)・鈴虫寺・野宮神社・地主神社(京都市)

【道の駅】

道の駅あさご(兵庫県朝来市)



10

現状比較と今後の課題

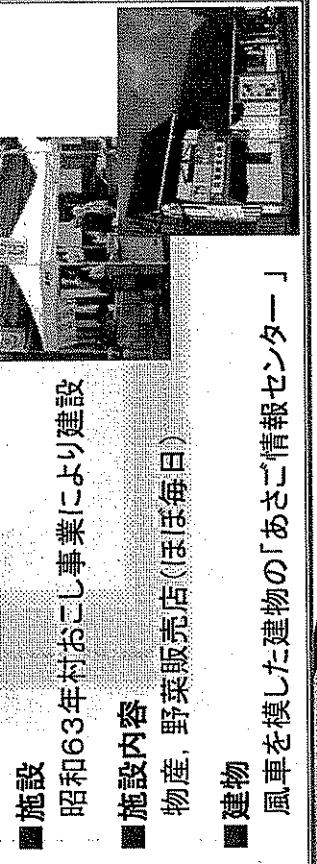
集客方法	白兎神社	金持神社
仕掛け	道の駅情報ベースにて紹介	ネットを中心としてマスメディアを有効活用
グッズ	記説文	神社の歴史・ご利益に関する商品オノリーフンの魅力的な商品がある
課題点	特になし	金持 縁起物グッズ

道の駅あさご(兵庫県)

概要 (朝来市 ～人と縁 心ふれあう 交流のまち～)

■人口
約35,000人

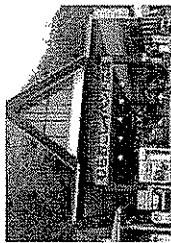
■場所
兵庫県朝来市 国道312号線沿い
昭和63年村おこし事業により建設



■施設内容
物産、野菜販売店(ほぼ毎日)
■建物
風車を模した建物の「あさご情報センター」

12

道の駅あさご(兵庫県)



- 「道の駅あさご」から学んだこと
- ①イベントの開催 → 村おこしイベント
 - ②情報発信 → 情報センター、パソコンの開放
 - ③運営方法 → 第三セクターとして、主に町民が出資者である株式会社を設立
 - ④住民の意識の高さ → 活性化への大きな原動力
高齢者にとつてのウェルネス
 - ⑤販売方法



13

地主神社(京都府)

概要 ~えんむすびの神さま(主祭神: 大国主命)~

■世界文化遺産
1994年12月に世界文化遺産指定登録

■恋占いの石
古代縄文より伝わる守護石(目を開じて、一方の石から反対側の石に歩いてたどり着くことができれば、恋がかなうといわれている)

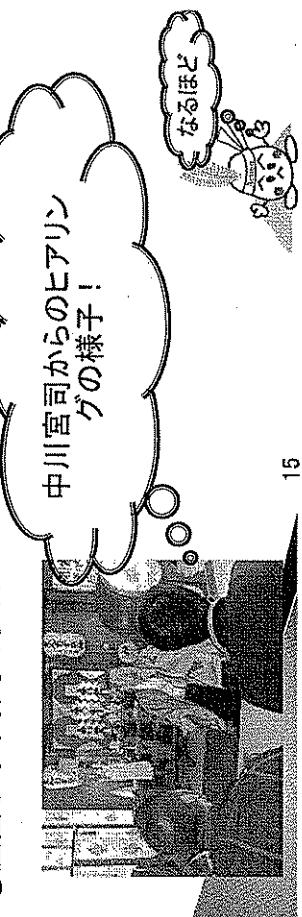
参考文献：地主神社HP [http://www.jishujinja.or.jp/]

14

地主神社(京都府)

参考文献：地主神社HP [http://www.jishujinja.or.jp/]

- 地主神社から学んだこと
- ①オンラインリーフン、重要文化財指定
 - ②宮司(主となる方)の熱意
 - ③神話(歴史とのつながり)
 - ④情報発信(インターネット、リーフレット)
 - ⑤グッズの販売(お守りの郵送、インターネット販売)
 - ⑥多種の仕掛け(恋占いの石、水かけ地蔵さんなど)
 - ⑦豊富な年中行事(祭り)



15

概要 ~源氏物語の宮~

■良縁・子宝・学問の神さま(主祭神: 野宮大黒天)
天皇の代理で伊勢神宮にお仕えする斎王が、伊勢へ行かれる前に身を清められたところ

■神石
神石(お亀石)をなでてお祈りすると、1年以内に願い事が成就するといわれている

参考文献：野宮神社HP [http://www.nonomiya.com/]

16

概要 ~鈴虫の音と幸福地蔵さんとに癒されるお寺~

■由来

一年中鈴虫の音色が聞こえるため、「鈴虫寺」とよばれている
書院へ入り お茶菓子を食べながら、鈴虫の音色と生職の「説法」をきいてからないと、お守りが購入できない

■鈴虫説法

わらじを履いたお地蔵さんが、ひとつだけ願いを叶えに来てくださる



参考文献：鈴虫寺HP [<http://www.suzutera.or.jp/>]

17

白鬼アクションプランの策定

■白鬼神社活性化への課題を受けて

白鬼アクションプランの構成

- ①仕掛け・ブランド → (参拝方法・商品開発)
- ②PR(情報発信) → (HP作成・イベントの考案)
- ③ハード整備 → (魅力的な白鬼空間の創出)
- ④組織・連携 → (今後の組織形態について)

～仕掛け・ブランド～



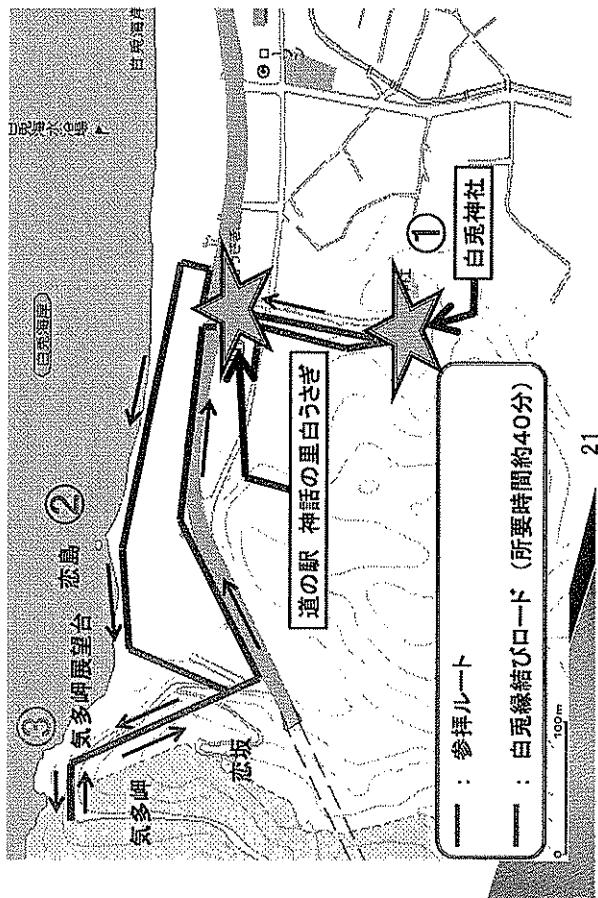
18

- ①仕掛け・情報が少ない
- ②歴史に由来する「縁結びの神様」としての認知度が低い
- ③近隣観光地との連携
- ④グッズ(関連商品), オリジナルブランドが少ない
- ⑤雰囲気(ハード)の整備

20

新しい参拝方法・白兎縁結びロード

参拝方法



白兎神社に参拝

恋
亦愛 縁結びのための「恋みくじ」

(境内に設置)

おみくじの結果によって石像への参拝の仕方

→結果が良いとき:石を撫でる
→結果が悪いとき:石に水を掛け(神話になぞらえ)

絵馬、白うさぎ・恋うさぎグッズを
社務所にて購入

22



※兎の石像の例

(境内に設置)

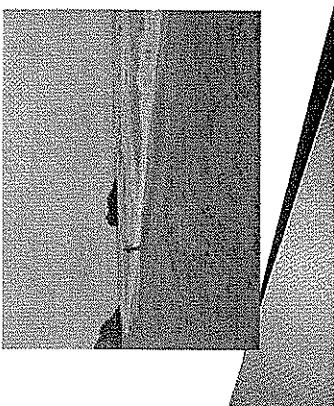
恋島への道と砂守りによる体験観光

- 白兎海岸を眺めつつ、「恋島」をさわりに行く
- 「恋島」付近の砂を「砂守り」に詰める

白兎海岸



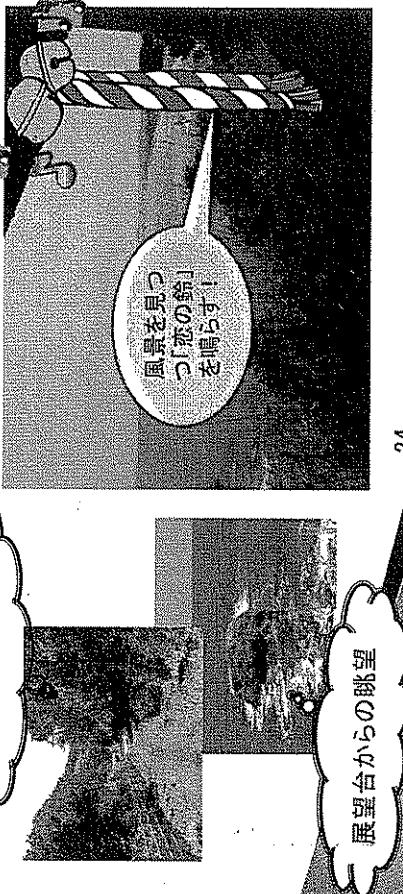
恋島



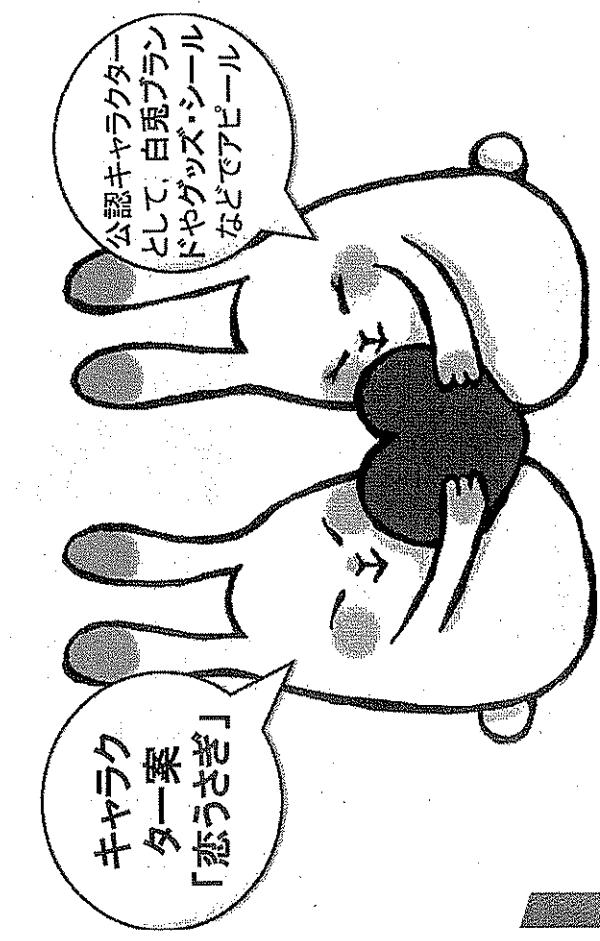
恋坂から気多岬へそして「恋の鐘」へ

- 恋坂から気多岬へ向かい、白兎エリアの眺望を楽しむ
- 恋に関する願いを叶える「恋の鐘」を鳴らしに

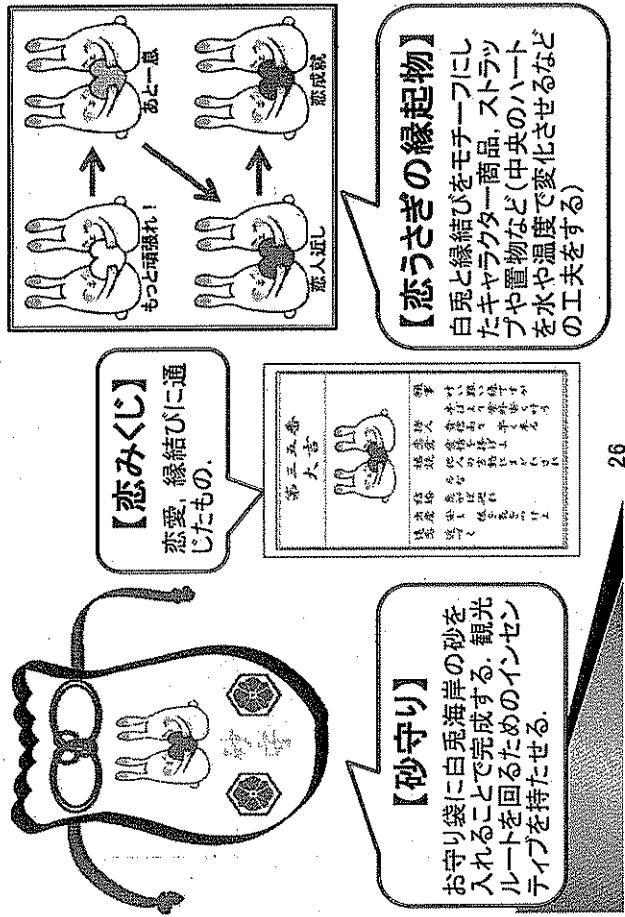
恋坂(整備の必要性)



24

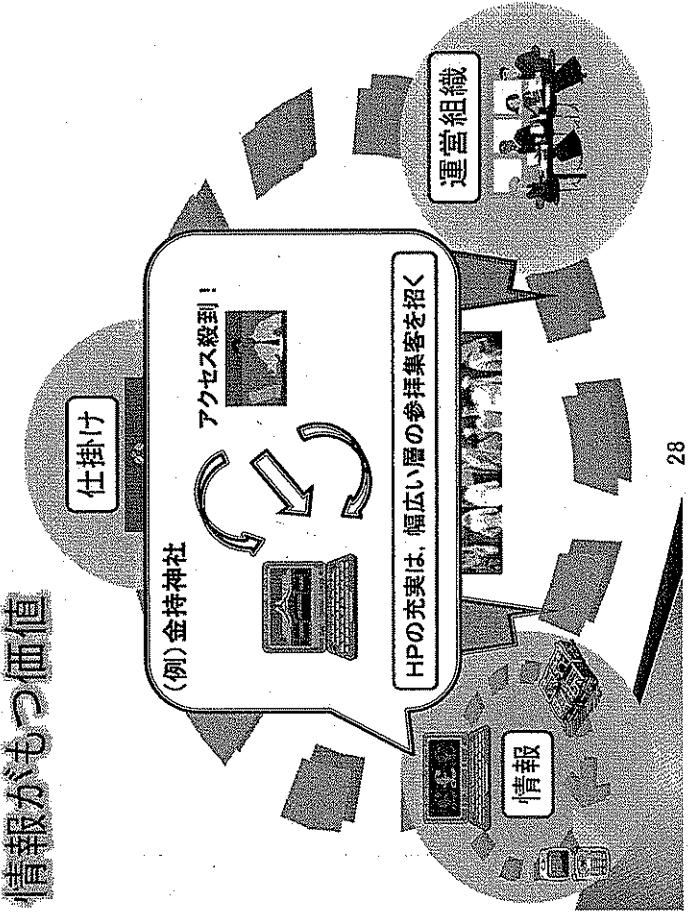


25



26

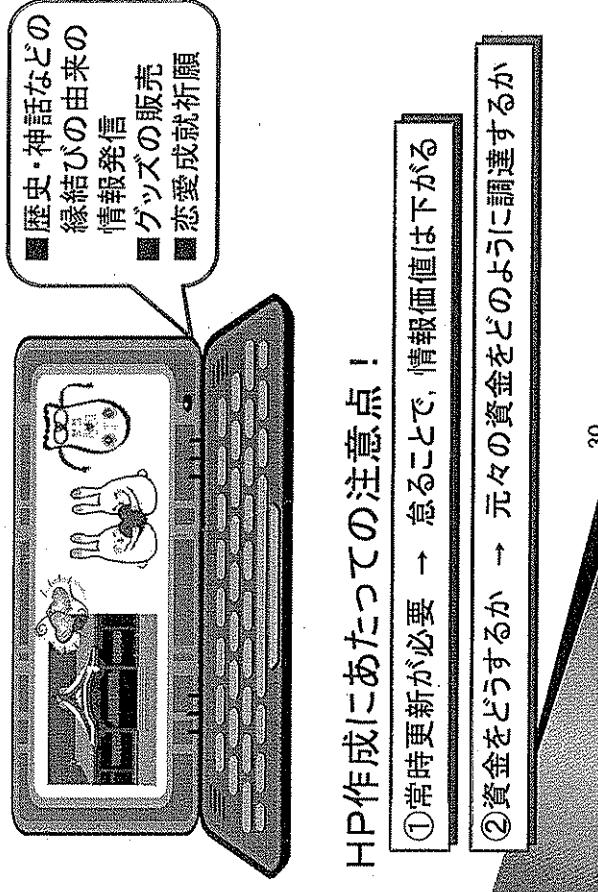
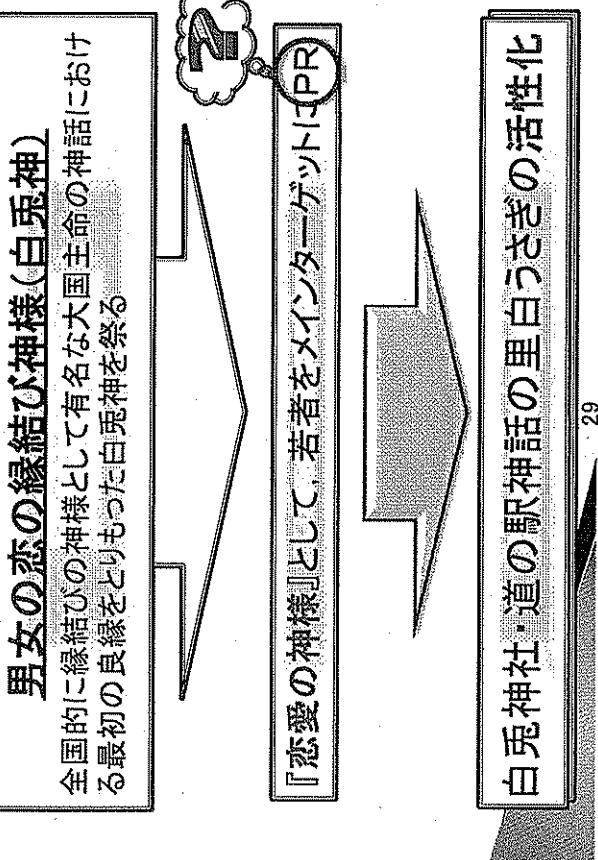
情報方もつ価値



27

白鬼の魅力をPR

PR方法① ホームページの作成

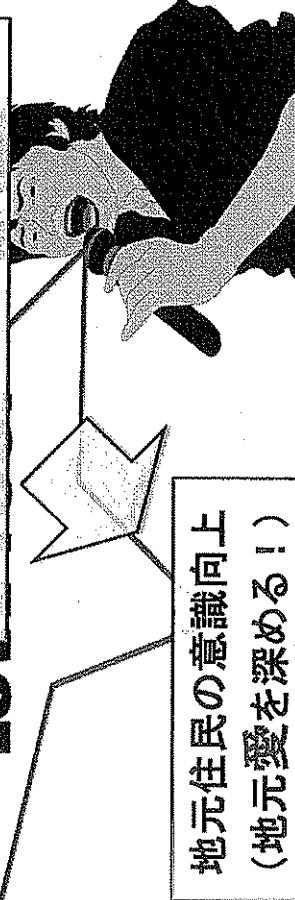


PR方法② イベントの開催

■ラブソングフェスティバル

一部:カラオケ部門(のど自慢的)
二部:オリジナル部門(県内外のアマチュアバンド等)

参加者が自慢のラブソングを披露し、グランプリを決め
このイベントと白鬼神話を結びつけ、縁結びのイメージ
づけを図る。
夏の風物詩として県民に認知されるようなイベント
審査委員として、鳥取出身のアーティストに依頼。



地元住民の意識向上
(地元愛を深める！)

PR方法③ フェスティバル開催

■開催組織

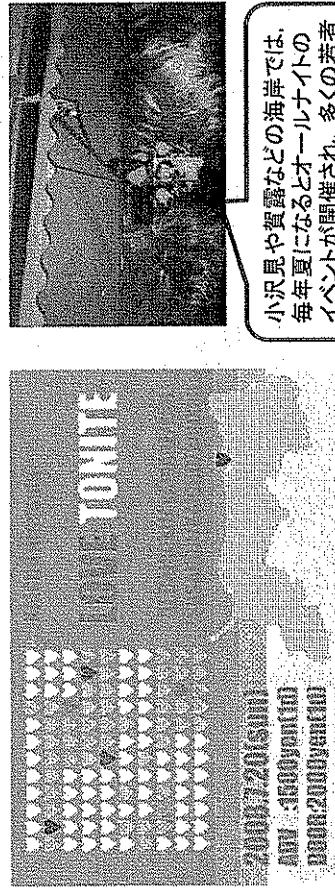
主催: 白兎活性化委員会(白兎観光協会・鳥取市観光協会・道の駅神話の里白うさぎ)
後援: 鳥取市
スタッフ: 白兎地区住民、若者ボランティア他

■開催費用の概算

●仮設ステージ	350,000円
●ステージ用屋根	600,000円
●音響	700,000円
●照明	600,000円
●照明用インフレ	200,000円(燃料費込み)
●発電機	200,000円
●型式変用セット	60,000円
●警備費用	100,000円(駐車場警備5名程度)
●審査員謝金	300,000円(交通費・宿泊費・食費別途)
●司会者	50,000円
●告知費用	1,000,000円(チラシ+テレビ・ラジオをミニマムでした場合)

PR方法② イベントの開催

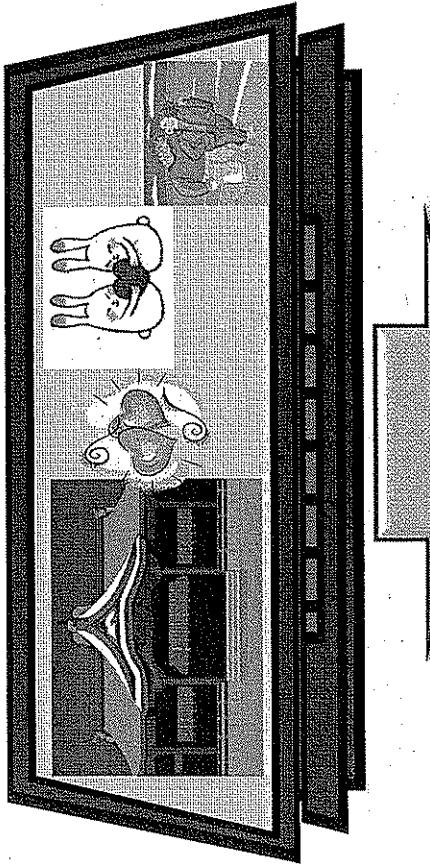
■ クラブイベント



小沢見や賀露などの海岸では、毎年夏になるとオールナイトのイベントが開催され、多くの若者で賑わっている。

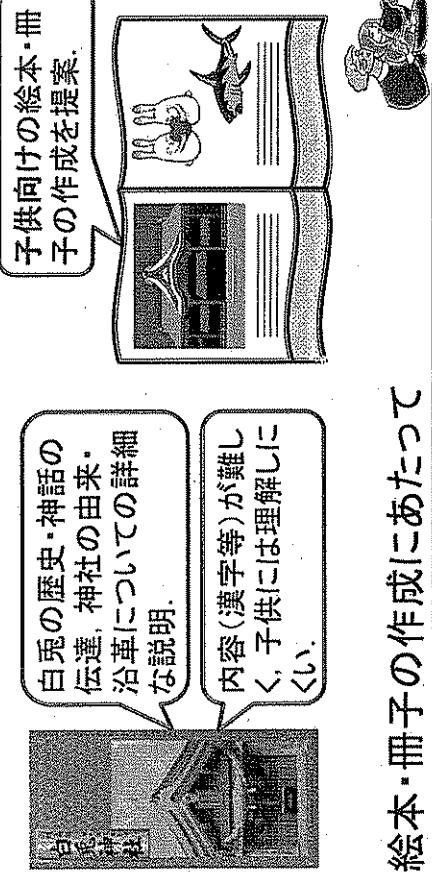
鳥取には精力的に活動するDJが多く存在する。地元DJと連携を図り、恋・縁結びをテーマにしたクラブイベントを白兎海岸で開催する。これにより、若者に白兎＝恋・恋・縁結びのイメージを与える。

PR方法④ PRビデオの作成



Aグルーブで作成 → 発表の最後に公開！

PR方法③ 絵本・冊子の作成



子供向けの絵本・冊子の作成を提案。

- 白兎の歴史・神話の伝達、神社の由来・沿革についての詳細な説明。
- 内容(漢字等)が難しく、子供には理解しにくく、

絵本・冊子の作成にあたって

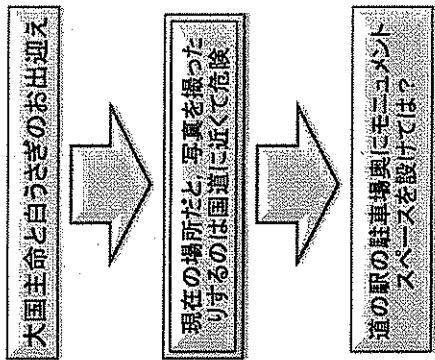
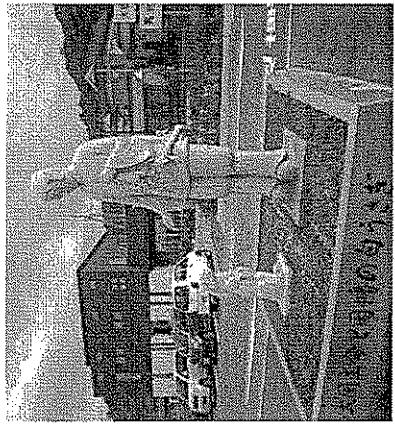
- ①歴史についての正しい認識(観光客へ説明できるように)
- ②子供達へ歴史を伝達(神社の価値を保つように)
- ③主要な観光地(砂丘・子供の国・他の道の駅等)に設置
- ④参拝方法・縁結びロードの記載

～ハート～整備～

神話を思い起すような仕掛けと具体化

観光客が訪れ、白兎の神話を思い起すような空間の整備は必要！

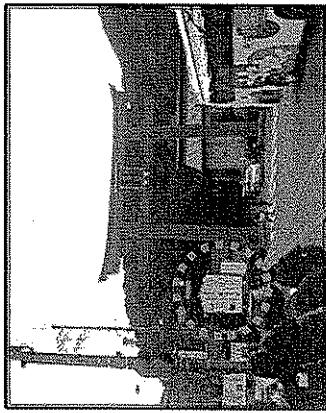
①観光客が楽しめる空間に ～神話を思い起すような仕掛けと具体化～



37

神話を思い起すような仕掛けと具体化

■神社の存在をアピール

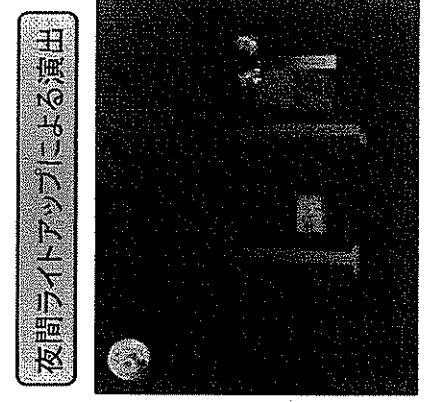
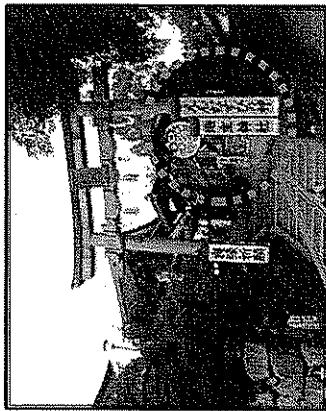


鳥居の存在は強いつつも、何の神社なのかを明示してはどうでしょう？

39

神話を思い起すような仕掛けと具体化

■神社の存在をアピール



40

白鬼神社周辺の霧气回演出



②白鬼神社周辺の霧气回演出 ～階段・境内の工夫～

整備されている感はあるが、少し物寂しい感じがする



神話をモチーフとしたモニュメントを設置しては

42

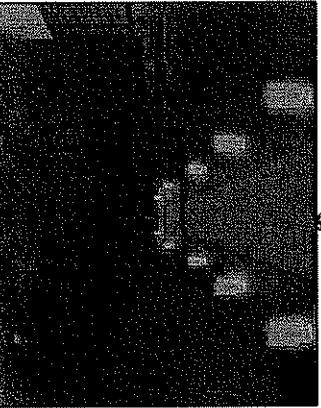
41

63

白鬼神社周辺の霧气回演出

■神社付近の演出

夜間の演出



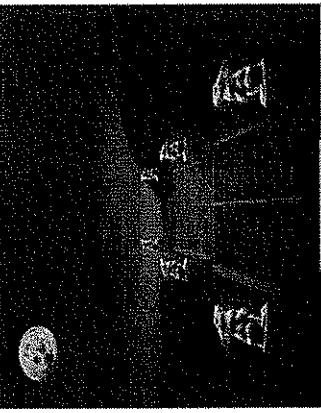
夜間も参拝
できるように

屋内の演出



44

夜間の演出



ライトアップ

屋内の演出



子供も樂しくなる空間へ

43

境内外の絵馬かけにインバウトを

縁結びで有名なうさぎ神が奉ら
れており、縁結びの祈願ご利益
のお礼等を記載する絵馬を設置
できる十分なスペースの確保・充
実を

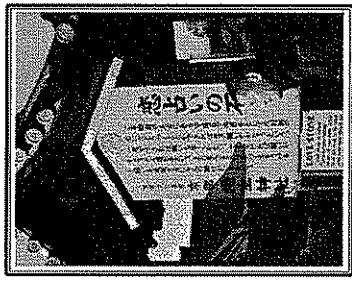


■信憑性が口コミ等でアップし、
白兔神社のリピーターも増えるのでは

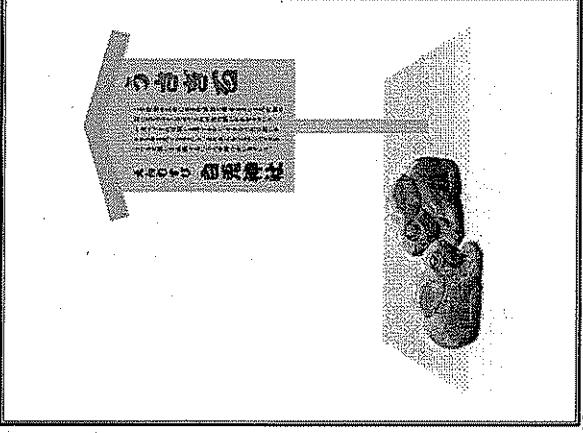
45

仕掛けに対して案内を

■祈願の仕方等にも看板設置を
仕掛けに対して、説明を加えることで、
よりわかりやすく!! 丁寧な観光地へ



46



46

③道の駅周辺の雰囲気創出 ～くつろぎ・案内の充実・商売の中心・情報の発信地へ～

道の駅周辺の整備

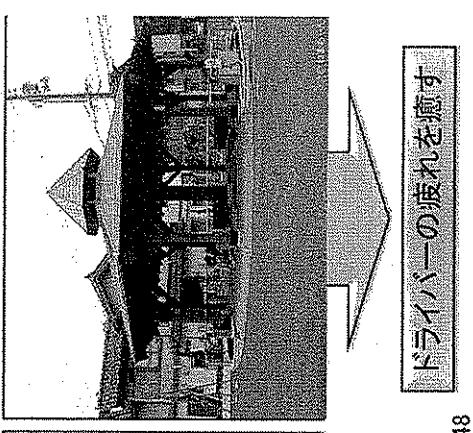
■観光客が訪れ、楽しく、くつろげるような空間に

ベンチーションの増加

足場の整備



48

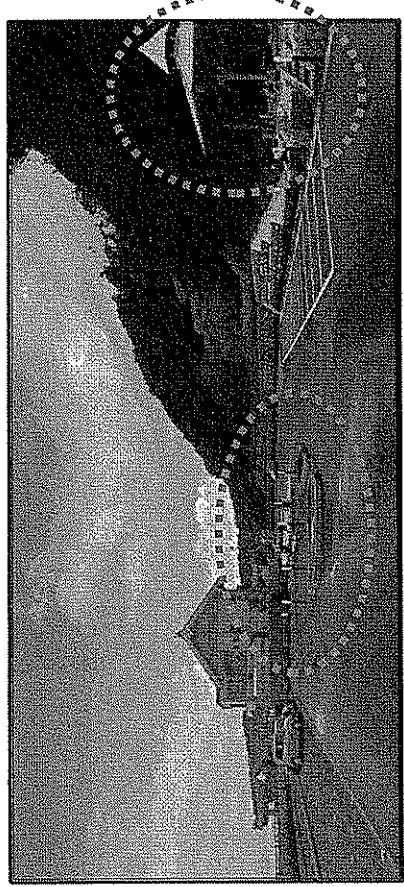


ドライバーの疲れを癒す

48

道の駅周辺(足湯やベンチ)ーションで憩いを

■駐車場奥のスペースを憩いの空間に



49

道の駅周辺(フリーースペースの活用)

■野菜直売所・フリーマーケット。
イベント広場等で人の賑わいを

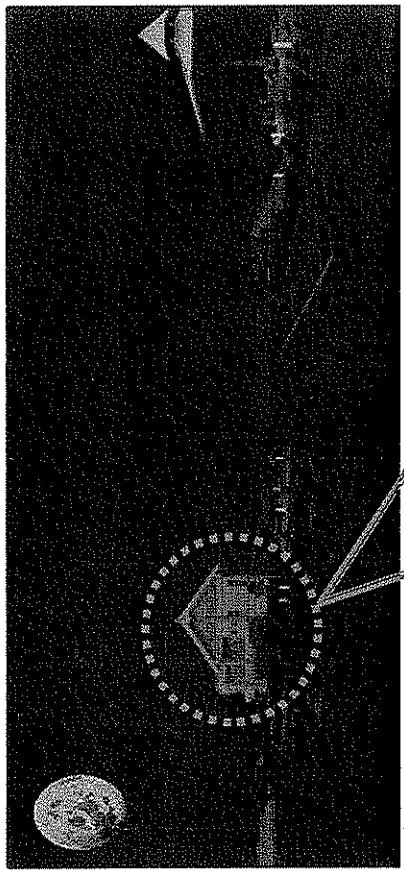


イベント広場の活用により
地域に活力と連携を
地元で取れた新鮮な野菜
の直販売

51

道の駅周辺(ライトアップを楽しむ)

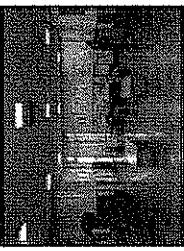
■夜間にもベンチで海を見ながらトークできる空間に



50

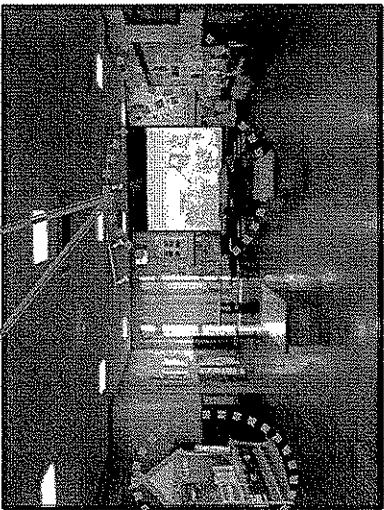
道の駅周辺の整備

■情報館の充実



もう少し情報を前面に…

シアター等用いて、一面を白兔の神話
について学べる情報館にしては

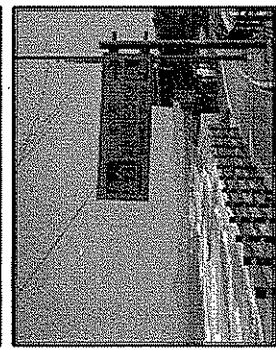
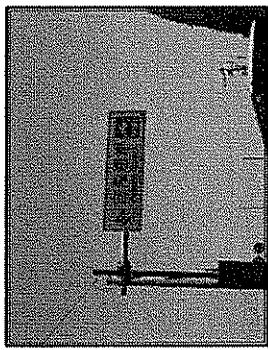


52

道の駅周辺（道案内・歴史案内）

■案内看板の充実を（道案内）

現在は道案内メインの看板が設置

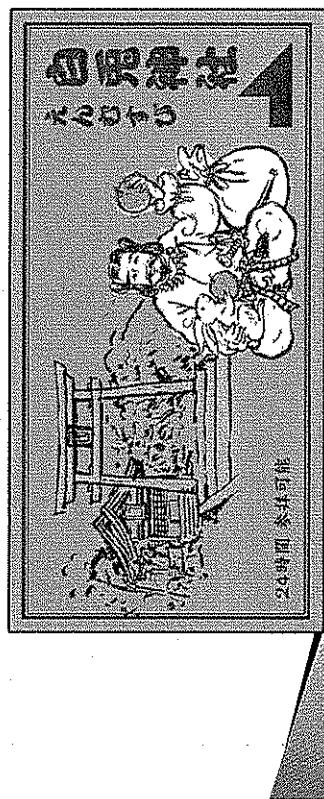
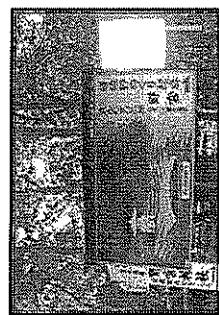


53

道の駅周辺（道案内・歴史案内）

■案内看板の充実を（歴史案内）

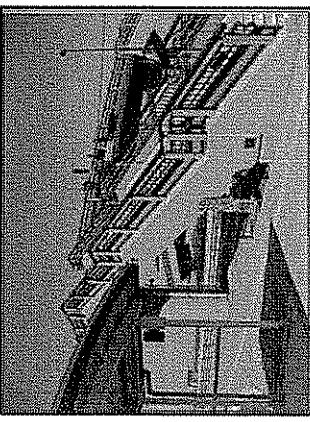
道案内も大切ですが!!
ここが「神話の里」といふこす看板の工夫。
歴史的背景もわかる看板も重要



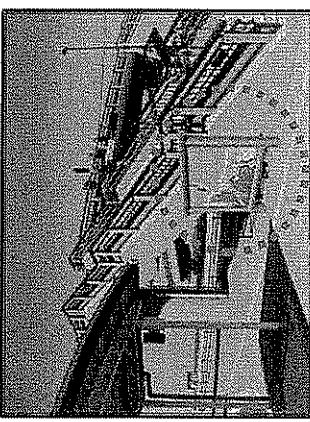
54

歴史に触れて滞在型道の駅に

■散策ルートの現状①と改善案



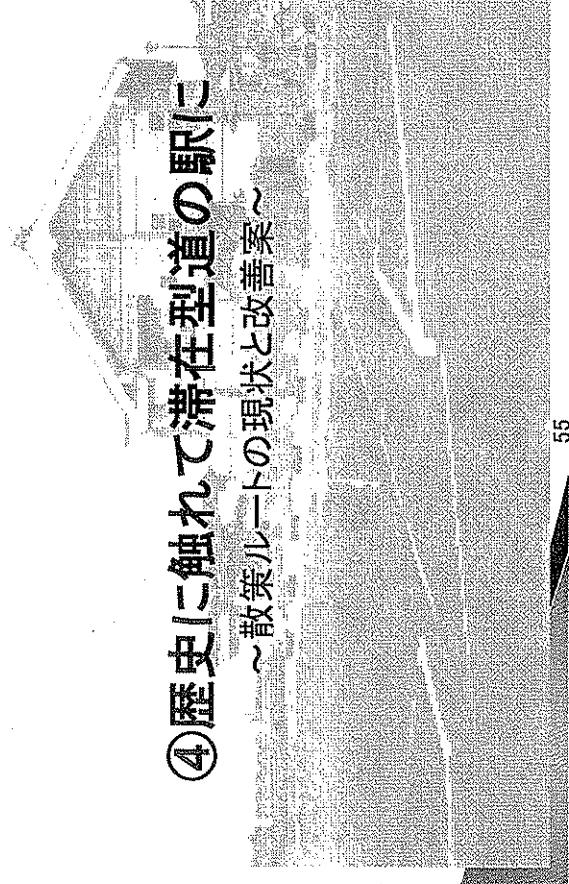
散策ルート上り口
歩道橋



散策ルートの看板設置

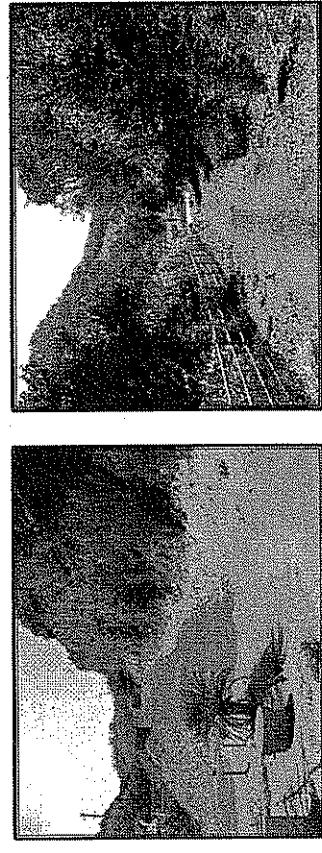
55

④歴史に触れて滞在型道の駅に ～散策ルートの現状と改善案～



歴史に触れて滞在型白鬼に

■ 散策ルートの現状②(恋坂)



入り口付近

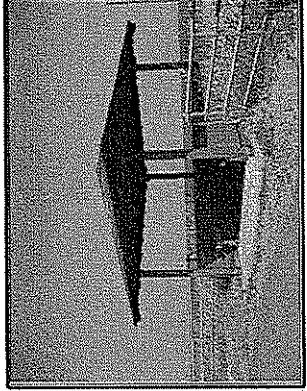
恋坂上り口

荒れ果ててしまつた環境を整備して魅力アップ!

57

歴史に触れて滞在型白鬼に

■ 散策ルートの現状③(気多岬)



気多岬

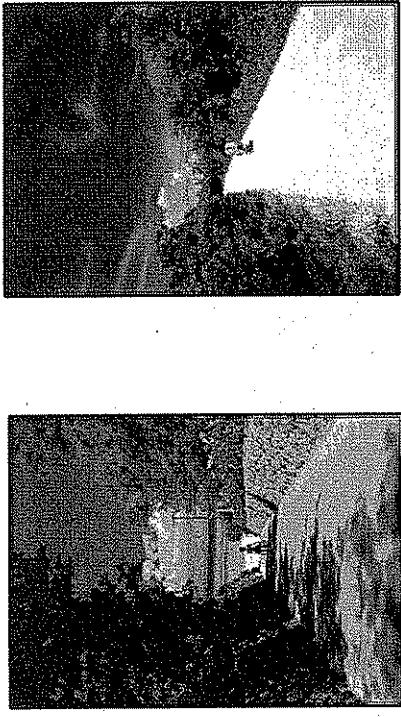
展望台からの眺め

現在の眺めもすばらしいですが、工夫を

59

歴史に触れて滞在型白鬼に

■ 散策ルートの改善案②(恋坂入り口)

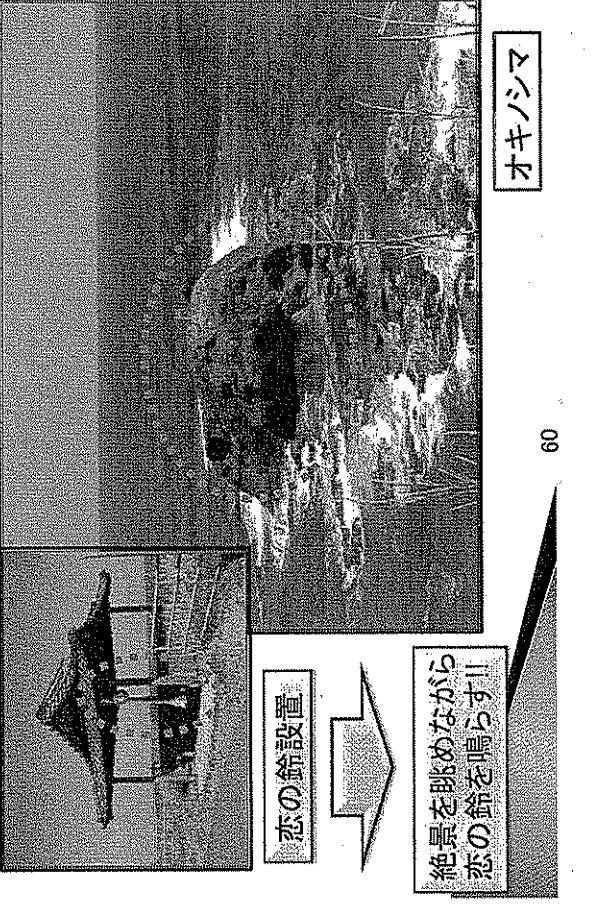


一人で歩いて口アーチの効果を創出するこゝで恋坂の効果を上げる

58

歴史に触れて滞在型白鬼に

■ 散策ルートの改善案③(気多岬・展望台)



恋の鐘設置

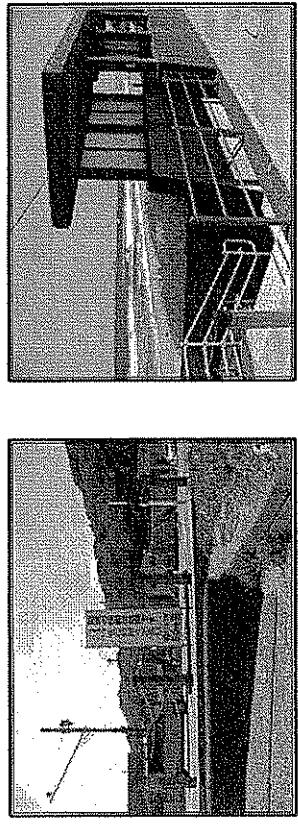
絶景を眺めながら恋の鐘を鳴らす!!

60

オキノシマ

歴史に触れて滞在型白鬼に

■ 散策ルートの現状④(地下道へ)



散策後歩道付近

地下道上り口

現在の看板だと雾囲気が足りない

61

歴史に触れて滞在型白鬼に

■ 海岸・恋坂の整備

神話をめぐる散策コースを整備



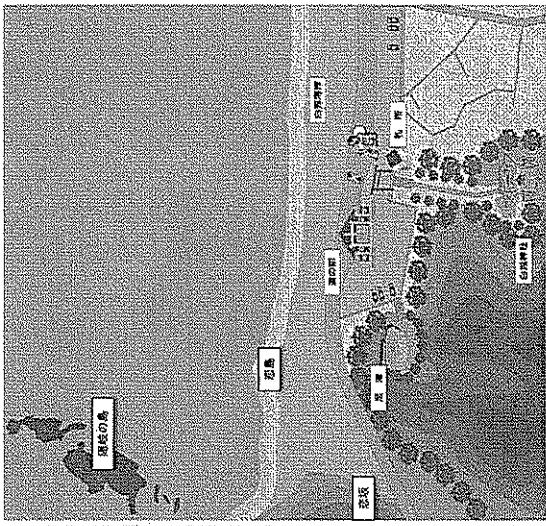
歴史・神話を掲載した案内マップの配布



歴史を感じさせるチックな雾囲気の創出

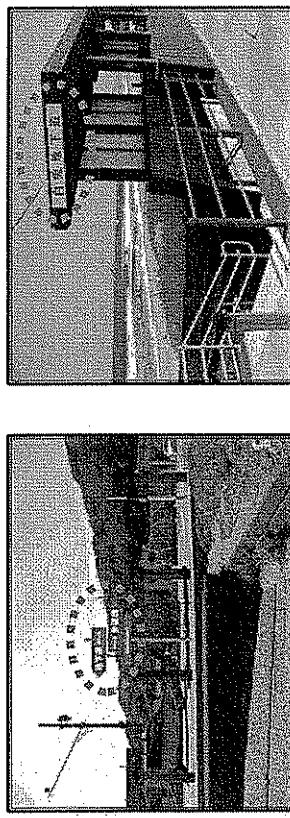


滞在型道の駅白鬼!



歴史に触れて滞在型白鬼に

■ 散策ルートの改善案④(地下道へ)



シンプルに案内を

地下道の案内表示を

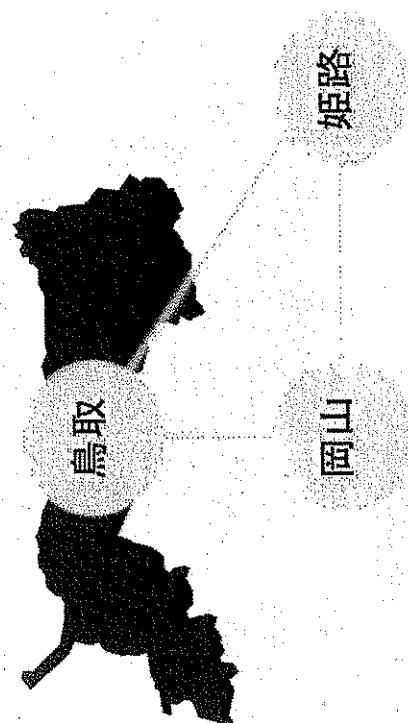
誰でも理解できるように丁寧な案内が必要

62

～組織～連携～

連携Ⅰ

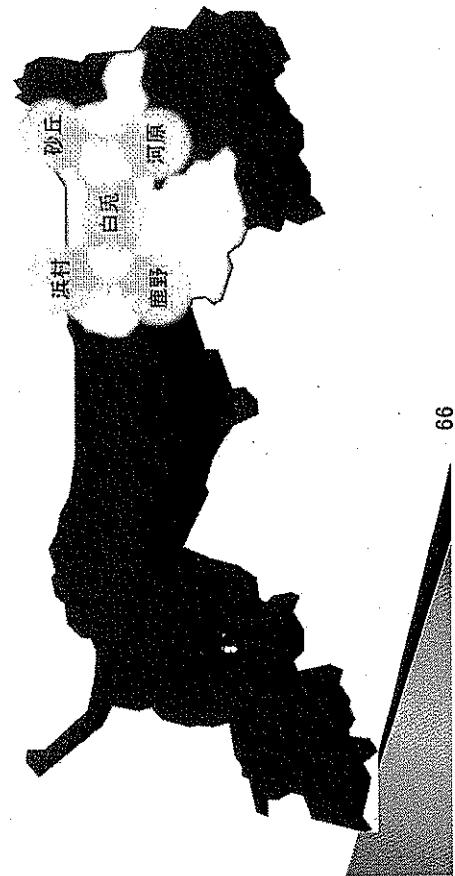
HOT(Himeji/Okayama/Tottori)連携



65

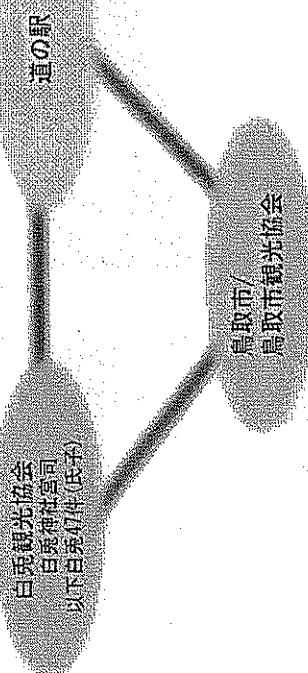
連携Ⅱ

鳥取県東部(因幡)近隣地域との連携



66

白兎関係団体の連携



道の駅

白兎観光協会

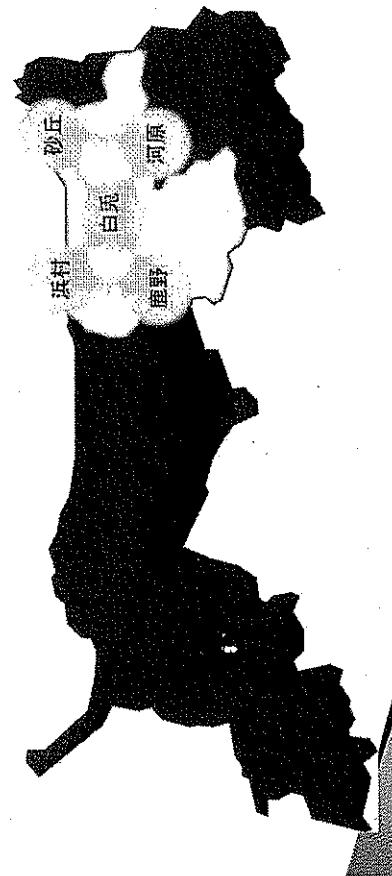
自民党市議会議員会

以下白兎町在住氏会

鳥取市/鳥取市観光協会
鳥取市

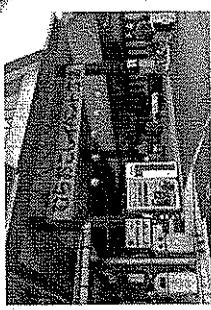
連携Ⅲ

鳥取県東部(因幡)近隣地域との連携



株式会社

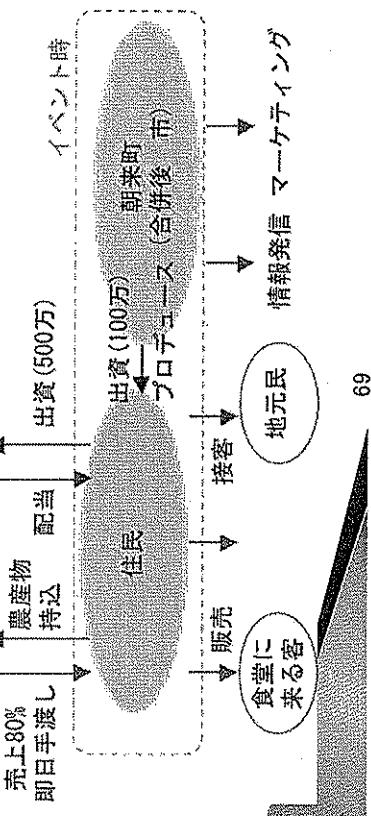
住民・農家等

朝来町
(合併後 市)

68

組織連携事例「道の駅あさご」

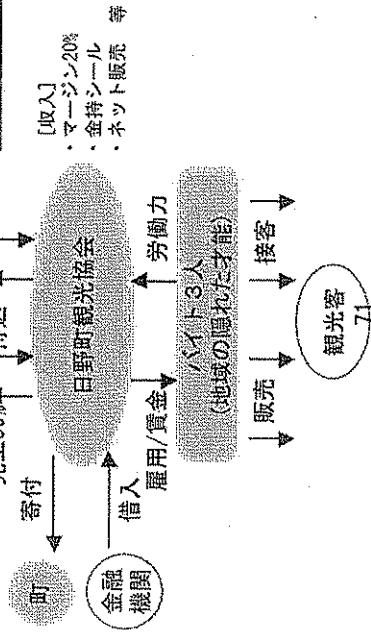
組織連携事例「金持神社」



69

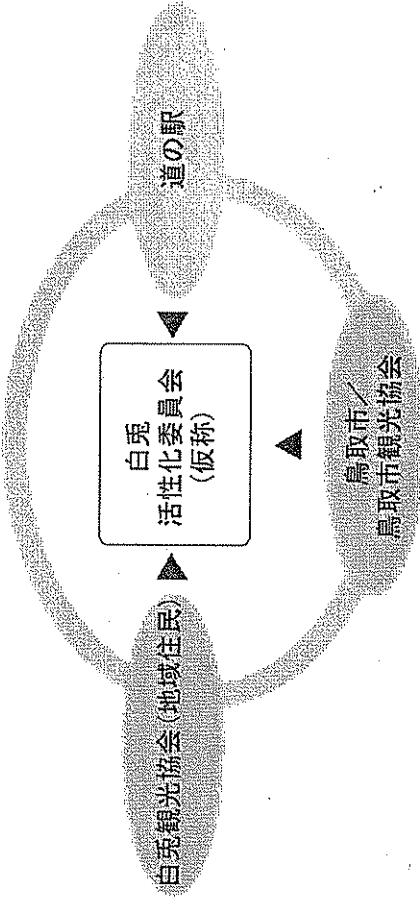
組織連携事例「金持神社」

組織連携事例「道の駅」



71

三者の連携による白兎活性化委員会(仮称)の設立



72

Aグループの活動事例

[白兎活性化プラン説明会]

日時：平成20年1月28日(月)19時～
場所：鳥取市役所本庁舎4F第3会議室

説明会参加者：若者会議Aグループ

白兎観光協会 三橋会長
白兎神社 川上富司

鳥取市観光コンベンション推進課
鳥取市観光協会 大家氏

道の駅 「道の駅神話の里白うさぎ」田中駅長
(有限会社むらかみ) 他

現状の問題点を共有し、各組織間の連携の必要性を認識

アクションプランの実現化

実現への提言

白兎観光協会(地域住民)および、道の駅は活性化に向けて機運が高まっている。今後、持続的な民間の活動とともに、行政の政策的な後方支援により活性化が可能である。

白兎
活性化委員会
(仮称)

白兎観光協会(地域住民)

道の駅
「道の駅神話の里白うさぎ」田中駅長
(有限会社むらかみ)

鳥取自動車道開通記念事業

2009 鳥取・因幡の祭典

外(地域外)に目を向ければ、内(地域)が気づきはじめる
日野町観光協会 小谷氏

Aグループの活動事例

[白兎地区座談会]

日時：平成20年3月7日(金)19時～
場所：道の駅「神話の里白うさぎ」2F ぎんりん

座談会参加者：若者会議Aグループ

白兎観光協会 三橋会長
白兎観光協会(地域住民) 三橋理事 他理事1名

鳥取市観光協会 大家氏
鳥取市観光協会

道の駅 「道の駅神話の里白うさぎ」田中駅長
(株)中村商店 店長

・白兎活性化プランには、白兎観光協会をはじめ住民も賛同
・プランの実現は、白兎関係者で責任者もつて引き継ぎ、活性化の契機とする



鳥取自動車道開通記念事業

2009 鳥取・因幡の祭典

Bグループ 「P a s s i o n ! -地域の活性化-」

メンバー名簿 ◎チームリーダー ○サブリーダー

◎池本 剛

○中村未來

飯田優衣子 一ノ瀬正人 井上 舞 大川菜穂子 竹本晃英

谷村悠介 広瀬研一郎 福田賢志郎 安田久美子 吉永昇平

会議等開催実績

○グループ会議

平成19年

2月10日(土)、3月18日(日)、3月31日(土) 4月22日(日)
5月26日(土)、6月17日(日)、6月30日(土)、7月7日(土)、
8月26日(日)、9月17日(月・祝)、9月30日(日)、10月11日(木)、
10月21日(日)、10月29日(月)、11月6日(火) 11月17日(土)

平成20年

1月12日(土)、2月2日(土)、3月8日(土)

○(株) S C 鳥取 塚野社長と面会、意見交換

7月2日(月)、7月14日(木)、7月28日(土)、8月29日(水)

○視察 10月27日(土)～28日(日) 愛媛県松山市

愛媛F C 対コンサドーレ札幌 試合観戦および愛媛県スポーツ振興担当職員
への聞き取り調査

1 提言に至った背景

B グループでは、ガイナーレ鳥取が地域活性化に結びつくと考え、「Passion! - 地域の活性化 -」（ガイナーレ鳥取の支援と地域活性化について）をテーマに、グループ会議やアンケート調査、ガイナーレ鳥取運営団体との協議を重ね、次のとおり提言内容を取りまとめました。

2 提言内容

市民にとってガイナーレ鳥取が周縁的になるような環境づくり

ガイナーレ鳥取のサポーターの底辺をなす市民の層に厚みを持たせるため、より多くの市民にガイナーレ鳥取を地元の誇りに感じてもらうための仕掛けが必要です。

そのためにはまず、市民がガイナーレ鳥取に関心をもち、スタジアムに足を運びやすい環境をつくることが大事だと考えます。

鳥取市の支援としては、ガイナーレ鳥取に対し、資金支援等直接的に関わるのではなく、あくまでも市民がガイナーレ鳥取を応援しやすい空気づくりに努めていただきたいと考えます。

例として鳥取市の機関を利用した情報発信、また現状において不足しているスタジアム駐車場の整備等が挙げられ、鳥取市としての支援方法は他にもあるのではないかでしょうか。

C グループ 「若者が集い、交流する仕組み作り」

メンバー名簿 ◎チームリーダー ○サブリーダー

◎辻 堅太郎

○澤田雪絵

会見有紀子 田淵裕章 田中崇仁 筒井洋平 信岡宣暁

平木美雪 福田一昌 森田泉美 山口 寛 吉田美希

会議等開催実績

○グループ会議

平成19年

2月10日(土)、2月17日(土)、3月5日(月)、3月19日(月)
4月9日(月)、4月28日(土)、5月12日(土)、5月28日(月)、
6月18日(月)、7月2日(月)、7月24日(火)、8月16日(木)、
9月10日(月)、9月18日(火)、9月25日(火)、10月1日(月)、
10月9日(火)、10月23日(火)、11月7日(水)、11月13日(火)、
11月16日(金)、12月17日(月)

平成20年

1月29日(火)、2月12日(火)、2月25日(月)、3月16日(日)

○イベント開催 とっとり議場シネマ

平成19年11月17日(土)、18日(日) 鹿野町総合支所

テーマ「若者が集い、交流する仕組みづくり」

(提言に至った経緯)

我々鳥取市若者会議 C グループは「若者が集い、交流する仕組みづくり」を活動のテーマとして昨年1月から調査、検討を行ってきました。

さらに、2007年11月にはまちづくりの実践としてとつとり議場シネマを行い、市民の方に大変好評いただき、マスコミにも多く取り上げるなど話題をよびました。

それらの活動の成果として、既存の低未利用地を市民の創造の場として活用することによる地域再生に向けた方策を提言書にまとめました。施策の効果としては、それにより市民の生活の質を向上し、地域の外からの来訪者とも交流が図られることなどが期待できます。

本提言書では低未利用地の活用、芸術文化の振興、市民が楽しめる娯楽の増加、市民交流の促進の3つの観点から我々のテーマについてまとめたものです。

1. 低未利用地の活用について

- ・行政の保有する低未利用地に関しては、積極的にその情報公開を行い、かつ住民が利用しやすいように窓口を一本化する。
- ・情報公開に関しては空きスペースのデータベースを構築する。

- ・民間所有の空きスペースに関する情報も民間とうまく連携をとりつつデータベースにまとめる。
- ・利用料金に関しては、民間企業とNPO法人などといった市民活動団体とを区別し、後者を優遇する。

2. 芸術文化の振興、市民が楽しめる娯楽の増加について

- ・市民のみでなく、よそから来た人も楽しめるソフトを創造するため、コンペを実施したり、外部からプロデューサーを誘致する。
- ・公的機関がアーティストを一定期間ある地域に招聘し、その土地に滞在しながら作品制作を行ってもらう所謂アーティスト・イン・レジデンスを促進させ芸術文化の振興を図る。
- ・鳥取市内での文化芸術活動の集積を図り、その地域での回遊ができる仕組みやアーティストが相互に刺激を受け合えるような環境を整備する。

3. 市民交流の促進について

- ・1と2を相互に連携させながら促進させるとともに鳥取市内外を問わずPR活動を積極的に行う。

